

○地元食材を使ったお弁当を持ち寄り ランチミーティング

(山口県下松市農業委員会)

1. 農業委員会の概要

- 農業委員: 8名(うち女性3名)
- 農地利用最適化推進委員: 6名(うち女性0名)

2. 取り組みのきっかけ

女性登用推進に取り組んでいる中国四国農政局山口県拠点との意見交換の際、下松市の農業をもっとPRしたいと伝えたところ、食育月間にちなみ、地元の食材を用いたお弁当を囲むランチミーティングの提案があった。

農業委員会事務局を通じて市の関係各所と協議したところ、賛同の声が多数あがり、ランチミーティングを開催することとなった。

3. ランチミーティングの内容

- 参加者それぞれが地元食材を使ったお弁当を持ち寄り、お弁当のコンセプトや使用食材の紹介等を行った。



(説明をする農業委員と参加者のお弁当)

4. ランチミーティングをしてよかったこと

- ただお弁当を作るのではなく、地元のものを一品入れるという決まりをつくったこと。
- どんなものを作ろうか、手に取った時から楽しかった。
- 男性の方々もみなさん頑張ってたっていた。

5. 参加者からの声

- 「下松市でこんな野菜も作られているんだ」
- 「下松市産の食材を使うという決まりがあり、ただお弁当を作るよりも、純粹に楽しむことができた」
- 「下松市産のものを売っているところをあまり把握していなかった」
という声があった。

